

介護職員等処遇改善加算の算定に係る「職場環境等要件」について(令和6年度)

医療法人 慈仁会 介護老人保健施設くらげ丘

●職場環境等要件の内容

入職促進に向けた取り組み	①法人や事業所の経営理念やケア方針、人事育成方針、その実現のための施策、仕組みなどの明確化
	②事業所の共同による採用、人事ローテーション、研修のための制度構築
	③他事業所からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者、有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築
	④職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	⑤働きながら介護福祉士を目指すものに対する実務者研修の受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等
	⑥研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動
	⑦エルダー、メンター(仕事やメンタル面のサポート等をする担当者)制度等導入
	⑧上位者、担当者等による面談など、キャリアアップ・働き方に関する定期的な相談の機会の確保
両立支援 多様な働き方の推進	⑨子育てや家族介護等と仕事の両立を目指す者のための休暇制度等の充実、事業所内託児施設の整備
	⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備
	⑪有給休暇を取得しやすい環境の整備
	⑫業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
腰痛を含む心身の健康管理	⑬介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施
	⑭短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
	⑮雇用管理改善のための管理者に対する研修の実施
	⑯事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
生産性向上(業務改善及び働く環境改善)のための取組	⑰タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減
	⑱高齢者の活躍(居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供)等による役割分担の明確化
	⑲5S活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備
	⑳業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減
やりがい・働きがいの醸成	㉑ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善
	㉒地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施
	㉓利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供
	㉔ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供

●当施設の取り組み

入職促進に向けた取り組み	①入職者にオリエンテーションを実施し、基本理念の説明を行っている。人材育成方針について、育成担当職員に対する研修を行い、基本理念に沿った育成を行う為の体制を構築している。
	②職員へ外部研修内容の情報発信を行い、職員が選択できる体制を構築し、年間の研修計画を策定している。
	③他事業所からの転職者等について、前職の経験等を考慮した処遇の設定を行っている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	⑤介護福祉士の資格取得を目指す職員や研修受講希望者に対し、申し込み等手続きの支援、研修費用の支援、勤務時間内での研修室の提供、社用車の貸出等を行っている。
	⑥職員の積極的な研修参加を年間計画書策定時に促し、人事考課の際の評価項目の一部としている。
両立支援 多様な働き方の推進	⑩非正規職員について、社会保険制度や処遇改善等の説明を行い、勤務時間等の相談受付により、正職員への転換の推奨等を実施している。また、家庭事情等の相談受け、勤務形態の調整等を実施している。
	⑪勤務表作成の際に、取得可能な有休休暇についての職員への声掛けや希望日の確認を行っている。
腰痛を含む心身の健康管理	⑭毎年、全職員に対するストレスチェックの実施、健康診断の実施を行っている。夜勤実施職員については、年に2回の健康診断を実施している。
	⑯事故対応マニュアルを策定し、事故防止委員会を2ヶ月に1度開催している。苦情対応マニュアルに沿った利用者、家族対応について、入職時オリエンテーション時に研修を実施している。
生産性向上(業務改善及び働く環境改善)のための取組	⑰事故防止対策の一環として、センサーマットの導入を実施しており、利用者層に適応した必要数について、委員会での検討を継続的に行っている。
	⑲業務マニュアルを策定し、入職者に活用している。PC共有ファイルを活用し、情報共有、連携を行っている。
やりがい・働きがいの醸成	㉑各部門にて毎月、部門会議を実施し、部門ごとの課題や、感染対策等について検討を行っている。
	㉓制度に関する通知や、法人指針に基づく業務改善等の通知説明を、各部門に配布、また、職員通用口の掲示板に張り出し、質問等の受け付けを実施している。